

村上大樹の研究略歴

平成15～20年度

- ・九州大学理学部化学科 界面物理化学研究室

物理化学
表面・界面化学

平成21年度

- ・日本学術振興会・特別研究員PD
(独国バイロイト大学)

液体表面レオロジー

平成22～25年度

- ・JST,ERATO高原ソフト界面プロジェクト・研究員
- ・九州大学先導物質化学研究所・特任助教
- ・理化学研究所播磨・客員研究員

高分子化学
表面・界面化学

平成26年度

- ・九州シンクロトン光研究センター・研究員

放射光科学
(表面構造解析)

平成27年度～

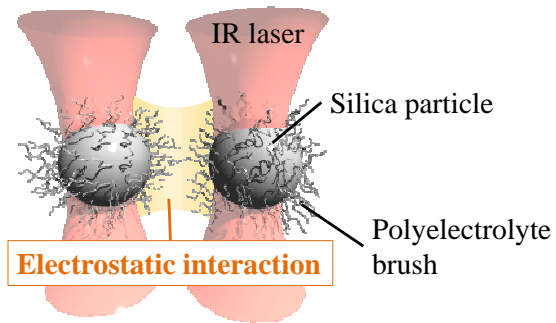
- ・九州大学先導物質化学研究所・助教

バイオマテリアル表面の
構造・物性解析

最近の主な研究内容

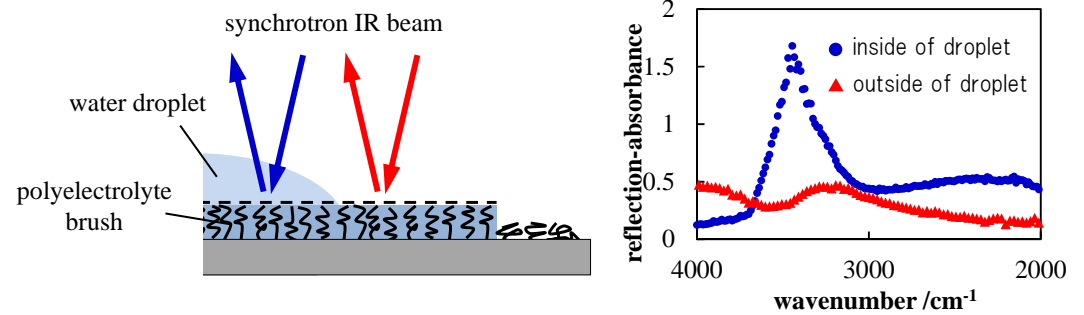
光ピンセット法による 高分子ブラシ間相互作用の精密評価

(D. Murakami et al. *Langmuir*, **2013**, *29*, 16093)



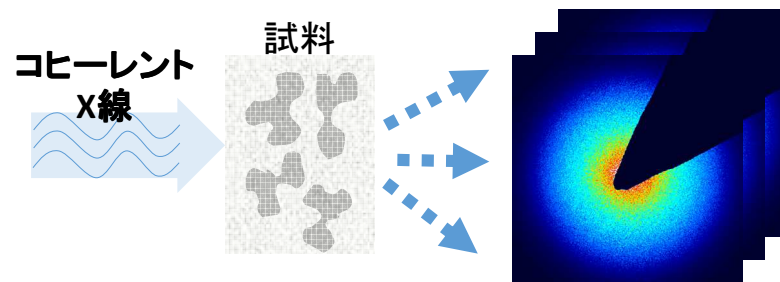
赤外放射光測定による 高分子ブラシ中の水の構造解析

(D. Murakami et al. *Langmuir*, **2013**, *29*, 1148)

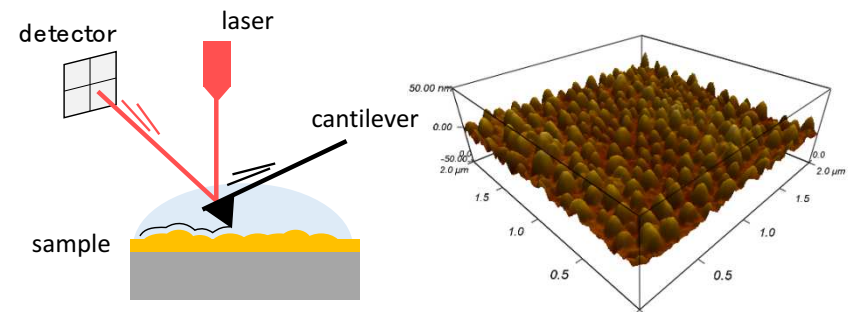


X線光子相関解析を用いた 高分子鎖ダイナミクスの観察

(Hoshino T., Murakami D., et al. *Physical Review E*, **2013**, *88*, 032602)



原子間力顕微鏡観察による 生体親和高分子の表面解析 (現在進行中)



その他、接触角測定、熱力学解析、電子顕微鏡観察など

多様な測定手法を駆使して高分子界面の構造・物性解析を遂行中